

Heart to Heart(心と心のつながり)プロジェクト

【趣旨】

石狩管内地域いじめ問題等対策連絡協議会設置要綱に基づき、いじめ・不登校等の諸課題の対策を講じるため、心と心のつながりを重視した「Heart to Heart プロジェクト」を、石狩管内地域いじめ問題等対策連絡協議会事業として実施する。

【令和2年度の成果と課題】

- 各学校において、いじめの定義に基づき、積極的にいじめを認知するとともに、早期解消に向けた取組を推進している。
- 各学校において、「学校いじめ防止基本方針」を学校のHPに掲載し、家庭や地域に公表するなど、学校と家庭、地域が共通理解を図りながら、いじめ防止の取組を推進している。
- 各学校において、10日以上欠席した児童生徒への初期段階の支援として、「児童生徒理解・支援シート」等を活用し、支援を推進している。
- 各学校において、定期的にネットパトロールを行うとともに、情報モラル教育の充実を図るなど、インターネット上のトラブルの未然防止に向けた取組を推進している。
- 学校評価やいじめのアンケートの結果に基づき、「学校いじめ防止基本方針」の見直しを行い、いじめの未然防止、早期発見・早期対応に向けた取組を改善・充実するなど、基本方針の実質化を図る必要がある。
- 不登校児童生徒数が増加傾向にあり、学校と家庭、関係機関が不登校児童生徒の状況を共有して連携を図るとともに、学校内外の専門的機関等において指導・相談を受けることができる体制整備を充実する必要がある。
- ネット上のいじめや犯罪被害の予防に向けて、学校と家庭、関係機関が連携、協力し、インターネット等の安心・安全な利用に関する意識を高める必要がある。
- いじめの問題や新型コロナウイルス感染症感染拡大による環境の変化等に不安や悩みを抱えた児童生徒に対し、自他の命を大切にする教育を推進する必要がある。

【令和3年度の重点】

いじめ・不登校・ネットトラブルの問題の未然防止 ～自他の命を大切にする教育の充実～

- 推進の視点
- 「北海道いじめ防止基本方針」に基づく組織的な取組の見直し・改善
- 不登校児童生徒への対応の充実
- 情報モラルに関する指導の充実

【学校】

- 「学校いじめ防止基本方針」の実質化及び学校全体でのいじめの早期解消に向けた取組
 - ・いじめの積極的な認知及びいじめの早期解消に向けた具体的な取組の充実 等
- 家庭、関係機関等と連携した不登校児童生徒への対応の充実
 - ・専門的機関での指導・相談の促進の強化 等
- 情報モラルに関する指導の充実
 - ・インターネット上のいじめが重大な人権侵害であることを理解させる取組の推進
- ネットパトロールの計画的な推進やネットパトロール講習会への参加の促進
- 全学年における「SOSの出し方に関する教育」の実施や全教育活動を通じた道徳教育の充実等、自他の命を大切にする教育活動の充実

【市町村教育委員会】

- 学校、家庭が一体となったいじめの防止に向けた取組の推進
 - ・「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」による適切な対応 等
- いじめの防止に向けた市町村単位の「子ども会議」の実施及び成果の普及
- 学校、家庭、関係機関等と連携した、いじめや不登校に対する取組や不安や悩みを抱えた児童生徒に対する組織的な対応への指導助言及び支援の充実
 - ・専門的機関における指導・相談及び適応指導教室入室に関する働きかけの強化 等
- インターネット上のいじめに対する指導や情報モラル教育の充実、ネットトラブルの早期対応への支援及び体制整備

【家庭・関係機関】

- 「いじめは人間として絶対に許されない」という意識の徹底
- 家庭における児童生徒の見守りの強化、地域の見守り体制の構築及び強化
 - ・家庭における児童生徒の悩みや変化の把握及び学校や相談窓口への積極的な相談、関係機関による集中的な見守り活動の実施 等
- 児童生徒に関する情報共有、学校と家庭、関係機関等との積極的な連携
- 時間を守る、物を大切にするなどの基本的な生活習慣の確立
- 「ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト保護者向け啓発資料」(道教委)等の資料を活用したネットトラブル未然防止の取組

【教育局】

- 「北海道いじめ防止基本方針」等に基づく学校等の取組への支援
- 不登校児童生徒への対応に係る情報提供による支援
- 「ほっと」、「中1ギャップ問題未然防止事業」等の取組の周知及び成果の普及
- 「どさんこ☆子ども地区会議」における優れた取組の普及・啓発
- 児童生徒ネットコミュニケーション見守り活動や家庭教育サポートセミナー等による支援
- 「SOSの出し方に関する教育」に係る情報提供による支援